

かぶしきかいしゃとおわ

株式会社とおわ

～四万十食文化伝承! 伝えていこうとおわのわ～



十和地域に住むおかみさん達



若い道の駅スタッフとともに新たな食文化の発信

経緯

- 四万十町十和地域の深刻な地域課題となっている「高齢化」「産業衰退」「地域コミュニティの衰退」等に立ち向かうべく、十和地域の住民が株主となり2020年7月に「株式会社とおわ」を設立。
- 四万十の食文化を次世代に繋げていくために、地域の若者を積極的に雇用。(正社員9名の平均年齢は30代前半)

取組内容

- (株)十和おかみさん市と連携した郷土料理バイキングの実施。
- バイキングの発展形として、高知市や東京都での出張バイキングや、人気メニューの「原木シイタケのたたき」のタレの商品化、テイクアウトできる「バイキング弁当」の開発。
- 食文化や調理法を継承するためのレシピの書きおこしとコロナ禍での活動。

活動の効果

- 2007年から開始した(株)十和おかみさん市と連携した郷土料理バイキングも、2020年度はコロナ禍で中止となったが、2021年度に四万十流域バイキングとしてリニューアルし、道の駅スタッフも一緒に調理を行い、郷土料理レシピの書きおこしやコロナ対策として大皿から小鉢スタイルへの変更等を行い、1,000名の集客は見込まれる。また、バイキングを継承することで、地域の雇用の創出や、地域で収穫した野菜を食材として買い取ることによる一時産業の活性化、食文化の継承も期待される。

応募団体からのアピール・メッセージ

高齢化により継承が危ぶまれるおかみさん市の取り組みを組織として継承し、若い地域住民と共に新しい考え方を取り入れた持続可能な食文化を目指していきます。